



▲江府町・俣野サージタンク

# 日野郡に雲海の季節がやって来た!

日野郡の秋といえば、各町の山々を彩る色あざやかな紅葉が思い浮かびます。寒暖の差が大きくなって、大山から少しずつ紅葉が裾を広げていく様子は、私たちに深まる秋を感じさせてくれます。そんな秋の凜とした空気の中、もう一つの秋の風物詩は「雲海」。郡内いたる所から見られる霊峰大山とともに、その見事な姿を見せてくれるようになります。

雲海がよく見られるのは、空気が良く冷えて風が穏やかな10月末頃から12月初め頃までです。冷えた空気が水蒸気を発生



▲日南町・丸山桜子峠(ダワ)

させ地表に留まることが必要なので、日野川が流れ周りを山々に囲まれた日野郡の3町はまさに雲海発生にピッタリの地形です。さらに雨を蒸発させる力の強い森林も豊富なため、雨が降った次の朝は雲海の見られる確率がグンと高まります。

今回は日野郡各町の代表的な雲海オアシススポットを紹介し、江府町は俣野サージタンクで、大山が手に取るような近さに見られ、雲海と大山のコーポレーションが見事です。日野町は有名スポットの明地峠で、展望駐車場や国道沿いの公園が



▲日野町・明地峠

らの大きく開けた視界を雲海が覆いつくす様子は必見です。日南町は丸山桜子峠(ダワ)で、近年の森林整備によって眺望が開けたスポットで、屏風のように連なる中国山地の山々と雲海の織り成す景色は敵かですらありません。

この時期の明け方に「今朝は低い雲が垂れているなあ」と思う日は雲海と出会う絶好のチャンス。皆さんも、日野郡の雲海スポットを巡ってみませんか？

